

国立スポーツ科学センター（JISS） オプトアウトにより実施する研究

研究課題名	東京2020大会での実力発揮に向けた心理講習会の展開 – 支援の実践とその効果検証 –
倫理審査委員会承認番号	2021-014
研究開始日	2021年5月7日
研究終了日	2022年3月31日
研究目的	本研究では、東京オリンピック・パラリンピック競技大会における実力発揮に寄与するため、自国開催によるプレッシャー克服のための研究知見を心理講習会によって強化現場に提供することを目的としています。また、大会終了後には心理講習会の効果を検証するためのアンケートおよびインタビュー調査を実施します。
研究対象者	心理講習会を受講した選手ならびに指導者
研究概要	心理講習会終了後にアンケート（心理講習会の内容に対する感想、対策の取り組みへの動機づけの程度など）を実施します。また、大会終了後には心理講習会を活用した競技団体の選手および指導者を対象としてアンケート調査およびインタビュー調査（心理講習会のどのようなテーマ・内容が役立ったと感じるか、心理講習会で得られた情報を大会に向けてどのように活用したか、心理講習会を受講してパフォーマンスは実際にどのように変化したか、など）を実施します。
研究に用いる情報の種類	年齢、性別、競技種目名、競技歴（年数）、これまでの競技経歴
情報の提供先	株式会社IPパートナーズ コエラボ
研究の資金源 研究に係る利益相反及び 個人の収益	○本研究の資金源は、JISS内予算です。 ○本研究に係る利益相反や個人の収益はありません。
研究責任者	立谷泰久・スポーツメディカルセンター
研究分担者	江田香織・スポーツメディカルセンター 實宝希祥・スポーツメディカルセンター 浅野友之・スポーツメディカルセンター 栗林千聡・スポーツメディカルセンター 遠藤拓哉・スポーツ科学部 谷内花恵・スポーツ科学部 阿部成雄・スポーツ科学部 佐々木文予・東京成徳大学
問合せ先	立谷泰久・スポーツメディカルセンター 電話：03-5963-0237 E-mail：yasuhisa.tachiya@jpnnsport.go.jp